

# 「The Magic of Children」

(国際ロータリー第2690地区)

## 倉吉東ロータリークラブ週報

KURAYOSHI-EAST ROTARY CLUB WEEKLY

会長 藤井 武親  
副会長 酒井 義人  
幹事 向井 康英

Rotary  
Club of  
Kurayoshi East

例会場 倉吉シティホテル2F TEL:0858-26-6111

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

事務所 〒682-0023 倉吉市山根543-7 倉吉シティホテル3F

<http://www.east-rotary.jp>

E-mail: [kurayoshi@east-rotary.jp](mailto:kurayoshi@east-rotary.jp)

TEL: 0858-24-6300 FAX: 0858-24-6301

令和6年12月12日 (木) 第2624回 例会報告 No.2489

ソング 四つのテストの歌

食事 米山ランチ

会員誕生日祝い・配偶者誕生日祝い・結婚記念日祝い・皆出席賞

会長時間

皆さん、こんにちは。本日は、航空業界が目指す持続可能な未来について、SAF(サステイナブル航空燃料)とカーボンニュートラルに焦点を当ててお話しします。

SAFは環境に優しい原料を使って製造され、飛行機の運航時に新たなCO<sub>2</sub>の排出をほとんど抑えることができます。廃油や植物由来の油、さらには工場の排出CO<sub>2</sub>を原料とし、航空業界の環境負荷を大幅に軽減する鍵となっています。

一方、カーボンニュートラルは、排出されたCO<sub>2</sub>を植林や再生可能エネルギーで相殺し、排出と吸収を均等に保つことを目指す取り組みです。最終的には地球温暖化を防ぐことが目的です。

日本の航空会社も積極的に取り組んでおり、全日空(ANA)や日本航空(JAL)はSAFを燃料の一部に使用し、CO<sub>2</sub>削減に貢献しています。また、乗客向けのカーボンオフセット制度では、追加料金が植林活動に使われ、誰もが環境保護に参加できる仕組みを提供しています。

さらに、省エネルギー技術の導入や効率的なフライトルート設計、空港での再生可能エネルギーや電動車両の活用など、航空業界全体で脱炭素化が進められています。

私たちはこれらの取り組みを通じて、より良い未来を築けると信じています。SAFやカーボンニュートラルの推進は、地球環境を守り持続可能な社会を実現するための重要な一歩です。共に力を合わせ、次世代に美しい地球を引き継いでいきましょう。

ご清聴ありがとうございました。

幹事報告

○フィリピン育英会バギオ基金より 寄付のお願いと事業報告

○例会変更…智頭RC、鳥取北RC、境港RC、鳥取中央RC、鳥取西RC

○本日例会終了後、定例理事会を開催します。

委員会報告

○出席報告

会員数 50名

出席会員 29名 欠席会員 18名

免除会員 3名

本日出席率 61.70%

○スマイル報告

・藤井武親会長・藤原賢治会員::会員誕生日祝いをいただき

・中野雅斗会員:会員誕生日祝いと結婚記念日祝いをいただき。甥っ子が花園出場いたします。12月28日に関市立関商高と対戦します。

・岡野壮人会員・吉田誠会員:皆出席賞をいただき。

・尾西正人会員:本日卓話をいたします。

・欠席1件

卓話



松田光郎会員



尾西正人会員

閉会

Rotary  
四つのテスト  
言行はこれに照らしてから

- 一 真実かどうか
- 二 みんなに公平か
- 三 好意と友情を深めるか
- 四 みんなのためになるかどうか



2024-25年度国際ロータリーのテーマ  
RI会長 ステファニー A. アーチック

ロータリーのマジック  
The Magic of Rotary